

宗像市議会

議長 岡本 陽子 様

予算第1特別委員会

委員長 石松 修

## 委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を報告します。

記

### 第92号議案 令和6年度宗像市一般会計補正予算（第5号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億7,084万2千円を増額し、508億25万2千円とする。また、繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正を行う。

#### 【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

#### 1 歳入の主なもの

- (1) 当初の想定より増収が見込まれるため、市民税個人を5千万円、固定資産税を4千万円増額する。
- (2) 各福祉施策の予算に増額補正があったため、国庫負担金を3億411万2千円、県負担金を1億2,376万8千円増額する。
- (3) 補正による一般財源の不足を補うため財政調整基金を7,857万1千円取り崩す。

#### 2 歳出の主なもの

- (1) 土地開発公社関連事業費の増額（4,734万円）

土地開発公社が保有する用地を福岡県に売却するに当たり、用地の取得額及び金融機関の借入れ利息と売却額との差額を土地開発公社補償金として増額する。なお、この用地は平成9年度に平井地区の一部を市道として整備するために約9,100万円で購入したが、県道として整備されることとなったため約5,700万円で県に売却する。

- (2) 社会福祉費及び児童福祉費の増額（4億6,571万円）

人件費の高騰や福祉のサービス量が増加したことに伴い所要額を増額する。一方で、想定より利用が少なかったため、児童発達支援事業費を4,531万6千円、保育所等訪問支援事業費を7,041万3千円減額する。

- (3) 生活保護費の増額（7,594万3千円）

例年よりも入院者数が多く、高額医療の対象者もいたことから、医療扶助費を増額する。

- (4) 離島振興事業費の増額（3,173万1千円）

国庫補助事業が採択されたため、地域経済循環創造事業補助金を5千万円増額する。なお、北部沿道商業地等施設立地促進補助金は皆減し、地域経済循環創造事業補助金の中に組み込む。

- (5) 市営住宅維持更新事業費の減額（△2,790万3千円）

後曲団地において、エレベーター設置のための工事請負費を計上していたが、技術者の慢性的な不足により入札の不調が続いたため、今年度の予算は全額を減額する。なお、来年度以降での

設置を目指し、同額で債務負担行為を設定する。

### 3 繰越明許費

年度内に事業の完了が見込めず、翌年度に予算を繰り越す必要がある5件を追加する。

### 4 債務負担行為

次年度以降に予算を必要とするものの、今年度中の契約などで、予算の担保が必要となる事項など44件を追加する。

### 5 地方債

今回の補正予算において実施する事業の財源として、地方債を3件追加する。また、当初予定していた地方債の限度額を7件変更する。

## 【意見】

(賛成意見)

- ・ 保育所等訪問支援事業においては、他市町村の動向を踏まえ、支援期間を半年から1年に延長してほしい。

## 【審査結果】

委員会は、全員賛成で原案のとおり可決した。